



InterSafe CATS Ver5.2.0685 コンフリクト回避策

2022.05



- [Apex One](#)
- [ウイルスバスター ビジネスセキュリティ](#)
- [ウイルスバスター ビジネスセキュリティサービス](#)
- [Kaspersky Endpoint Security for Windows](#)
- [McAfee Endpoint Security](#)
- [マカフィートータルプロテクション](#)
- [カスペルスキー セキュリティ](#)
- [Windows ウィジェット](#)
- [Microsoft Teams](#)
- [Zoom](#)
- [Webex Meeting](#)
- [Webex](#)
- [Microsoft 365 Apps for business](#)
- [OneDrive](#)

【事象】

ApexOneクライアントのスマートスキャン使用不可となる(図1)

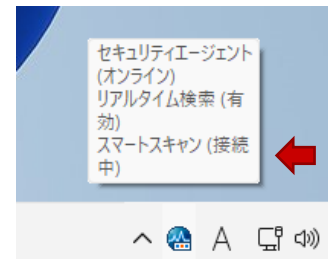
【発生条件】

InterSafe CATSとApexOne同居時

【回避策】

以下URLを例外URLにて「許可カテゴリ>許可カテゴリ」へ登録
<http://<サーバIPアドレス>:8080/ss/q/>

(図1)



【事象】

ウイルスバスター ビジネスセキュリティのスマートスキャンが使用不可(図1)

【発生条件】

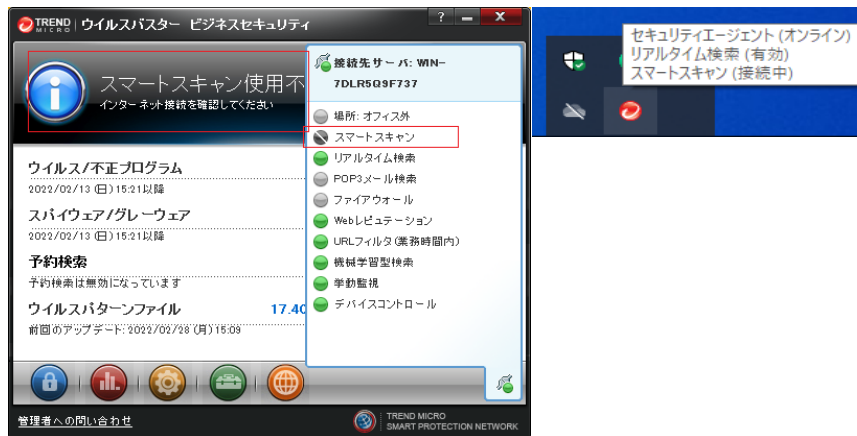
InterSafe CATSとウイルスバスター ビジネスセキュリティ同居時

【回避策】

以下ホストを「フィルタリングルール共通設定>HTTPSフィルタリング設定>除外ホスト」へ登録

*.icrc.trendmicro.com

(図1)



【事象】

ウイルスバスター ビジネスセキュリティサービスのスマートスキャンが使用不可(図1)

【発生条件】

InterSafe CATSとウイルスバスター ビジネスセキュリティ同居時

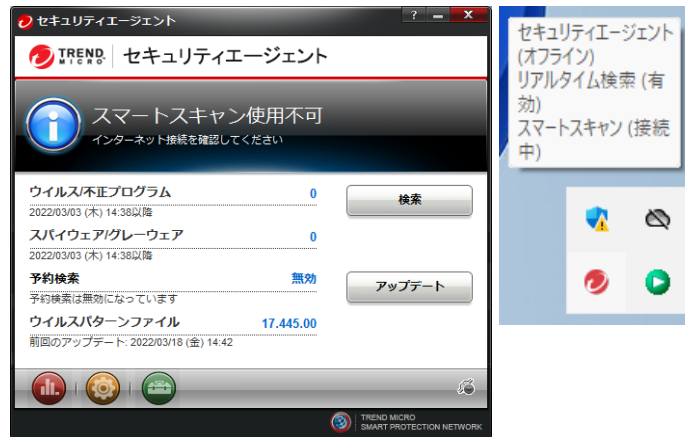
【回避策】

「ITサービス>IT」カテゴリを許可としたうえで、

以下ホストを「フィルタリングルール共通設定>HTTPSフィルタリング設定>除外ホスト」へ登録

*.trendmicro.com

(図1)



【事象1】

KasperskyEndpointSecurityのデータ更新が行えない(図1)

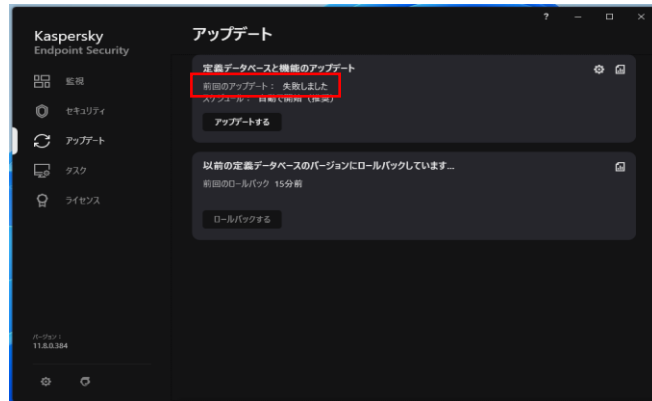
【発生条件】

KasperskyEndpointSecurityを先にインストールし、後にInterSafe CATSをインストールした場合

【回避策】

以下ホストを「フィルタリングルール共通設定> HTTPSフィルタリング設定> 除外ホスト」へ登録
downloads.upd.kaspersky.com

(図1)



【事象2】

KasperskyEndpointSecurityのアクティベーションに失敗する(図2)

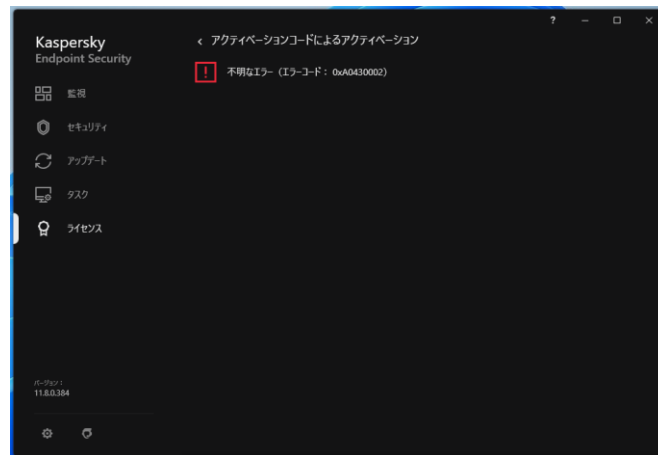
【発生条件】

InterSafe CATSを先にインストールし、後にKasperskyEndpointSecurityをインストールした場合

【回避策】

以下ホストを「フィルタリングルール共通設定> HTTPSフィルタリング設定> 除外ホスト」へ登録
activation-v2.kaspersky.com

(図2)



【事象3】

KasperskyEndpointSecurityのデータ更新に失敗する(図3)

【発生条件】

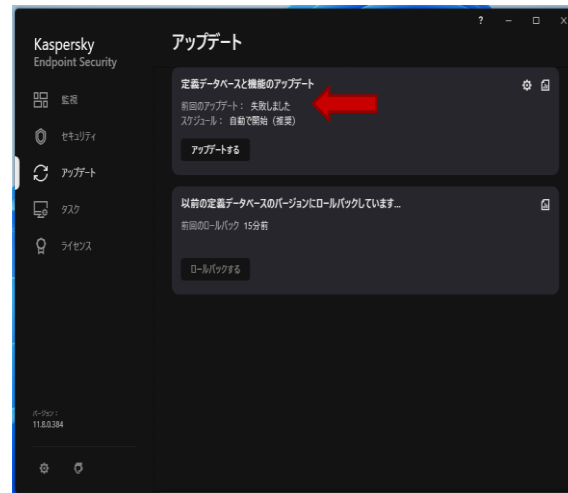
InterSafe CATSを先にインストールし、後にKasperskyEndpointSecurityをインストールした場合

【回避策】

以下ホストを「フィルタリングルール共通設定> HTTPSフィルタリング設定> 除外ホスト」へ登録

- * .upd.kaspersky.com
- * .kaspersky-labs.com
- * .kaspersky.com

(図3)



【事象1】

McAfeeのePOサーバーと通信できず、一部機能が利用できない(図1)

※McAfee Agentモニターにて以下操作を実施した場合に確認
プロパティの送信、イベントを送信、新しいポリシーの確認

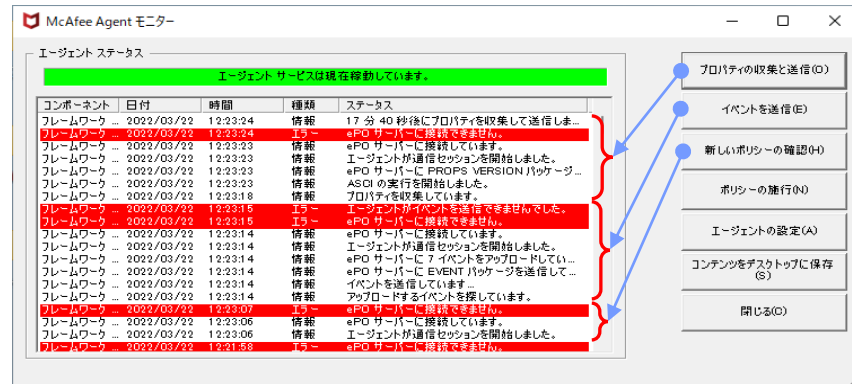
【発生条件】

InterSafe CATSとMcAfee Endpoint Security同居時

【回避策】

以下ホストを「フィルタリングルール共通設定>HTTPSフィルタリング設定>除外ホスト」へ登録
mvision.mcafee.com

(図1)



【事象2】

不正証明書ダイアログが表示される(図2)

【発生条件】

InterSafe CATSとMcAfee Endpoint Security同居時

【回避策】

以下ホストを「フィルタリングルール共通設定> HTTPSフィルタリング設定> 除外ホスト」へ登録
[trustedsourceserver_imqa01](#)

(図2)



【事象3】

McAfeeのインストールに失敗する(図3)

【発生条件】

InterSafe CATSを先にインストールし、後にMcAfee Endpoint Securityをインストールした場合

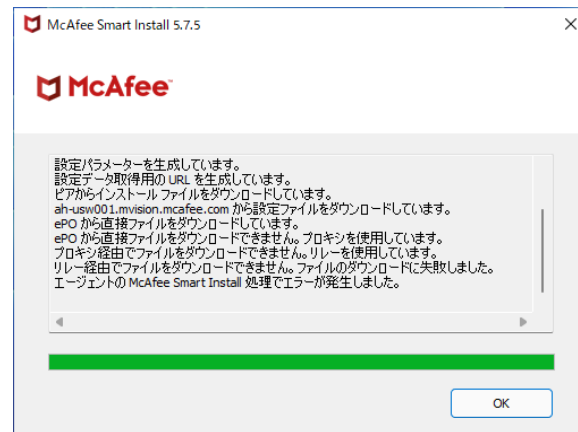
【回避策】

以下ホストを「フィルタリングルール共通設定> HTTPSフィルタリング設定> 除外ホスト」へ登録

mvision.mcafee.com

[trustedsourceserver_imqa01](#)

(図3)



【事象】

不正証明書ダイアログが表示される(図1)

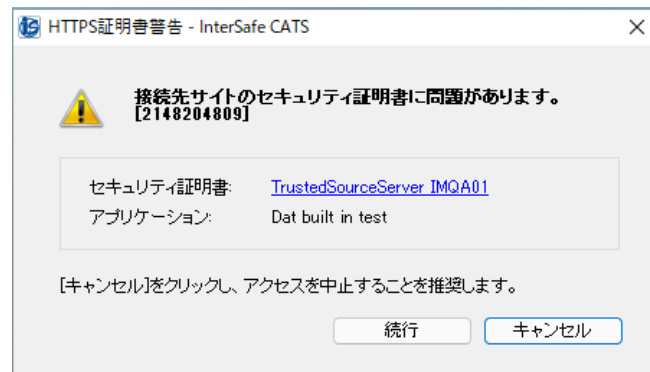
【発生条件】

InterSafe CATSとマカフィートータルプロテクション同居時

【回避策】

以下ホストを「フィルタリングルール共通設定> HTTPSフィルタリング設定> 除外ホスト」へ登録
[trustedsourceserver_imqa01](#)

(図1)



【事象1】

カスペルスキーセキュリティのアップデートに失敗する(図1)

【発生条件】

InterSafe CATSとカスペルスキーセキュリティ同居時

【回避策】

以下ホストを「フィルタリングルール共通設定> HTTPSフィルタリング設定> 除外ホスト」へ登録

*.kaspersky.com

(図1)



【事象2】

不正証明書ダイアログが表示される(図2)

【発生条件】

InterSafe CATSとカスペルスキーセキュリティ同居時

【回避策】

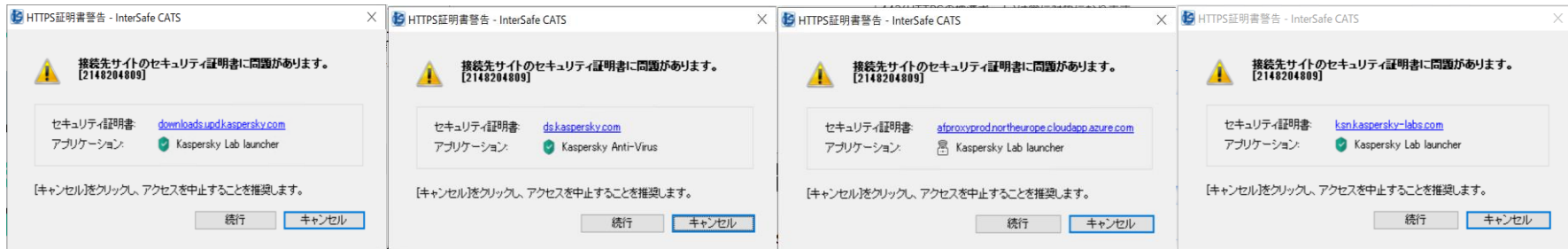
以下ホストを「フィルタリングルール共通設定>HTTPSフィルタリング設定>除外ホスト」へ登録

* [.kaspersky.com](https://kaspersky.com)

* [.kaspersky-labs.com](https://kaspersky-labs.com)

afproxprod.northeurope.cloudapp.azure.com

(図2)



【事象3】

マイカスペルスキーにログインできない(図3)

【発生条件】

InterSafe CATSとカスペルスキーセキュリティ同居時

【回避策1】

以下ホストを「フィルタリングルール共通設定> HTTPSフィルタリング設定> 除外ホスト」へ登録

*.kaspersky.com

*.kaspersky-labs.com

以下URLを例外URLにて「許可カテゴリ> 許可カテゴリ」へ登録

https://*.kaspersky.com/

https://*.kaspersky-labs.com/

【回避策2】

以下アプリケーションを「フィルタリングルール共通設定>

フィルタリング無効アプリケーション設定> 無効アプリケーション」へ登録

[avpsus.exe](#)

(図3)



【事象4】

カスペルスキーセキュリティのインストールに失敗する(図4)

【発生条件】

InterSafe CATSを先にインストールし、後にカスペルスキーセキュリティをインストールした場合

【回避策1】

以下URLを例外URLにて「許可カテゴリ> 許可カテゴリ」へ登録

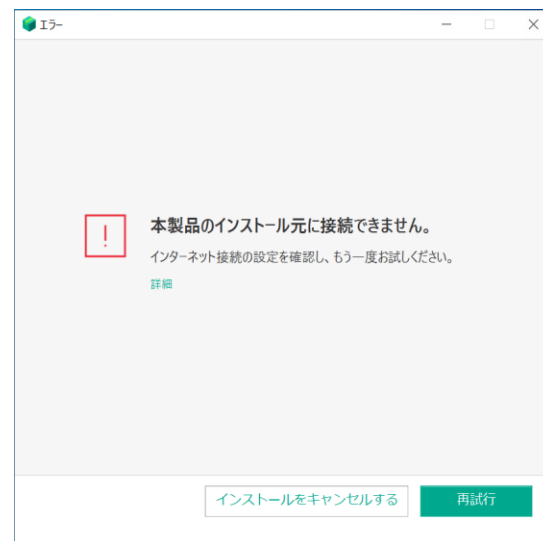
<https://dm.s.kaspersky-labs.com/>

【回避策2】

以下カテゴリを許可する

「未分類> 未分類」

(図4)



【事象1】

各ウィジェット内のサマリやニュース内容が表示されない(図1)

【発生条件】

InterSafe CATSとWindowsウィジェット同居時

【回避策1】

以下URLを例外URLにて「許可カテゴリ>許可カテゴリ」へ登録

<https://outlook.live.com/>

https://*.msn.com/

https://*.bing.com/

https://*.msn-com.akamaized.net/

【回避策2】

以下アプリケーションを「フィルタリングルール共通設定>

フィルタリング無効アプリケーション設定>無効アプリケーション」へ登録

[msedgewebview2](#)

(図1)



【事象2】

「フォト」をタップしてOneDriveに遷移しようとした場合にエラーになる(図2)

【発生条件】

InterSafe CATSとWindowsウィジェット同居時

【回避策】

以下URLを例外URLにて「許可カテゴリ>許可カテゴリ」へ登録

<https://outlook.live.com/>

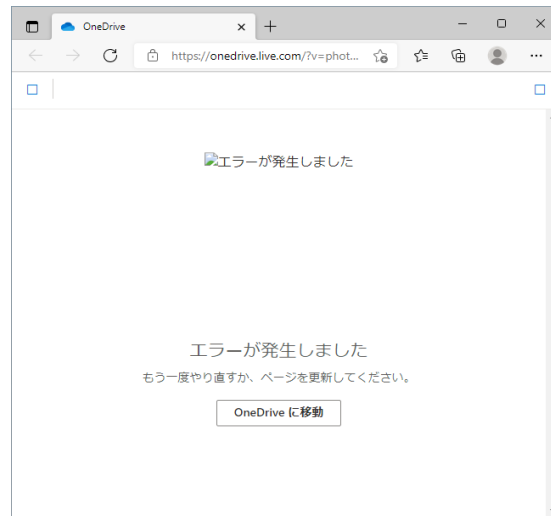
https://*.msn.com/

https://*.bing.com/

https://*msn-com.akamaized.net/

https://*.onedrive.live.com/

(図2)



【事象3】

「エンターテイメント」のタイトルをタップし、Microsoft Storeアプリを起動しようとする、エラーになる(図3)

【発生条件】

InterSafe CATSとWindowsウィジェット同居時

【回避策】

以下URLを例外URLにて「許可カテゴリ>許可カテゴリ」へ登録

<https://outlook.live.com/>

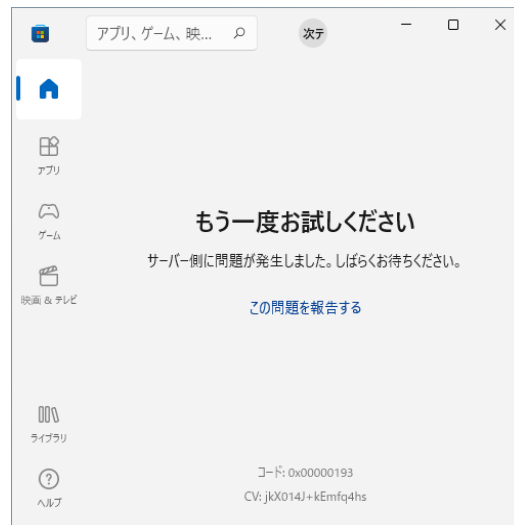
https://*.msn.com/

https://*.bing.com/

https://*msn-com.akamaized.net/

https://*.microsoft.com/

(図3)



【事象4】

「ヒント」をタップすると、エラーになる(図4)

【発生条件】

InterSafe CATSとWindowsウィジェット同居時

【回避策】

以下URLを例外URLにて「許可カテゴリ>許可カテゴリ」へ登録

<https://outlook.live.com/>

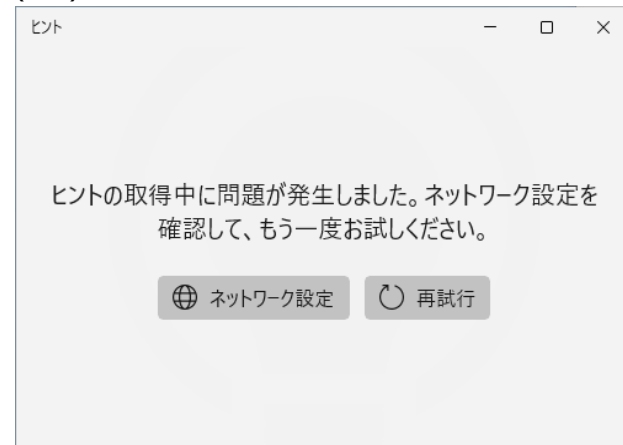
https://*.msn.com/

https://*.bing.com/

https://*msn-com.akamaized.net/

https://*.microsoft.com/

(図4)



【事象5】

「ゲーム」をタップしても、対戦カードが表示されない(図5)

【発生条件】

InterSafe CATSとWindowsウィジェット同居時

【回避策】

以下URLを例外URLにて「許可カテゴリ>許可カテゴリ」へ登録

<https://outlook.live.com/>

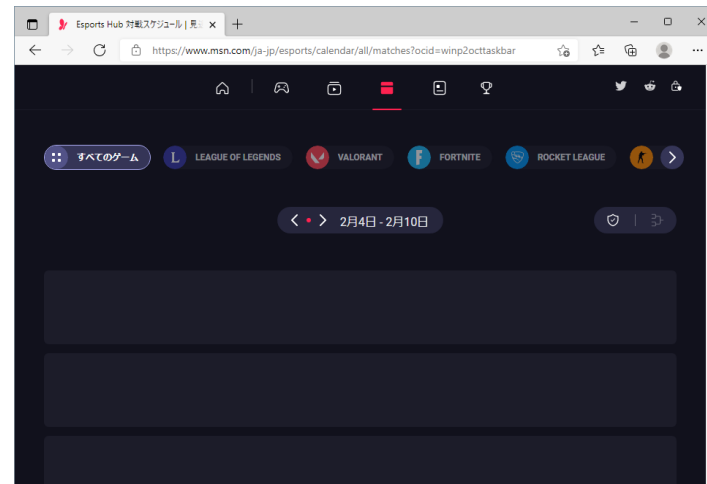
https://*.msn.com/

https://*.bing.com/

https://*msn-com.akamaized.net/

<https://esportshub.azure-api.net/>

(図5)



【事象1】

Teamsへのサインインに失敗する(図1)

【発生条件】

InterSafe CATSとTeams同居時

【回避策1】

以下URLを例外URLにて「許可カテゴリ>許可カテゴリ」へ登録

<https://odc.officeapps.live.com/>

<https://logincdn.msauth.net/>

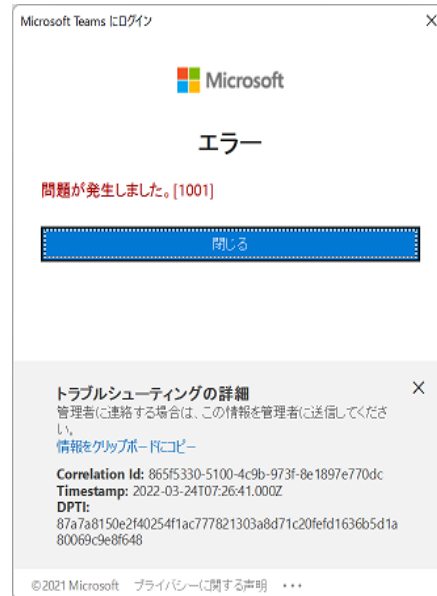
【回避策2】

以下カテゴリを許可する

「システムコンテンツ> その他のシステムコンテンツ」

「システムコンテンツ> CDNサーバ」

(図1)



【事象2】

Teamsにてエラー画面が表示される(図2)

【発生条件】

InterSafe CATSとTeams同居時

【回避策1】

以下URLを例外URLにて「許可カテゴリ>許可カテゴリ」へ登録

<https://statics.teams.cdn.live.net/>

【回避策2】

以下カテゴリを許可する

「システムコンテンツ>その他のシステムコンテンツ」

(図2)



【事象1】

Zoomが接続中のままとなり、メッセージ送信や通話が行えない(図1)

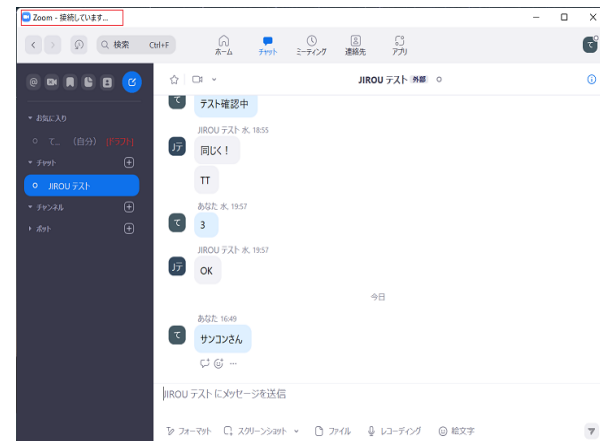
【発生条件】

Zoomを先にインストールし、後にInterSafe CATSをインストールした場合

【回避策】

以下アプリケーションを「フィルタリングルール共通設定>
フィルタリング無効アプリケーション設定>無効アプリケーション」へ登録
Zoom

(図1)



【事象2】

Zoomミーティングの開始に失敗する(図2)

【発生条件】

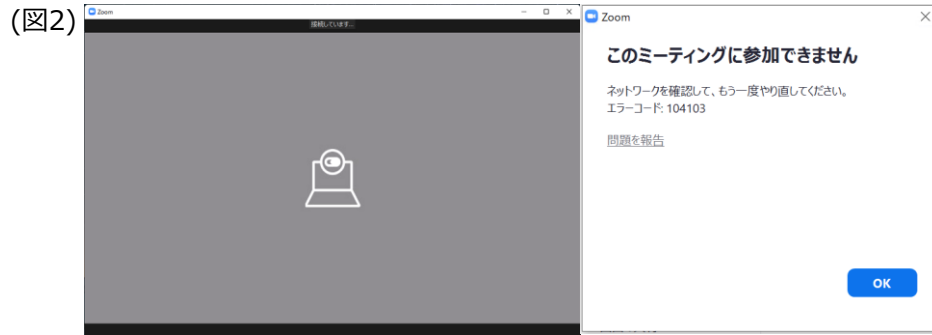
Zoomを先にインストールし、後にInterSafe CATSをインストールした場合

【回避策1】

以下アプリケーションを「フィルタリングルール共通設定>
フィルタリング無効アプリケーション設定>無効アプリケーション」へ登録
[Zoom](#)

【回避策2】 ※Windows8.1のみ

以下ホストを「フィルタリングルール共通設定>HTTPSフィルタリング設定>除外ホスト」へ登録
[*.zoom.us](#)



【事象】

ミーティング中にビデオ/音声/共有機能が接続中のままとなり、使用できない(図1)

【発生条件】

InterSafe CATSとWebex Meeting同居時

【回避策】

以下アプリケーションを「フィルタリングルール共通設定>
フィルタリング無効アプリケーション設定>無効アプリケーション」へ登録

atmgr

(図1)



【事象1】

Webexへのサインインが行えない(図1)

【発生条件】

InterSafe CATSとWebex Meeting同居時

【回避策1】

以下URLを例外URLにて「許可カテゴリ>許可カテゴリ」へ登録

<https://u2c.wbx2.com/>

<https://u2c-a.wbx2.com/>

<https://wdm-a.wbx2.com/>

【回避策2】

以下カテゴリを許可する

「システムコンテンツ> その他のシステムコンテンツ」

(図1)



【事象2】

Webexにて個別ユーザへのメッセージ送信が行えない(図2)

【発生条件】

InterSafe CATSとWebex Meeting同居時

【回避策1】

以下URLを例外URLにて「許可カテゴリ>許可カテゴリ」へ登録

https://*.wbx2.com/

【回避策2】

以下カテゴリを許可する

「システムコンテンツ>その他のシステムコンテンツ」

(図2)



【事象3】

Webexにて対象ユーザを個別スペースに追加できない(図3)

【発生条件】

InterSafe CATSとWebex Meeting同居時

【回避策1】

以下URLを例外URLにて「許可カテゴリ>許可カテゴリ」へ登録

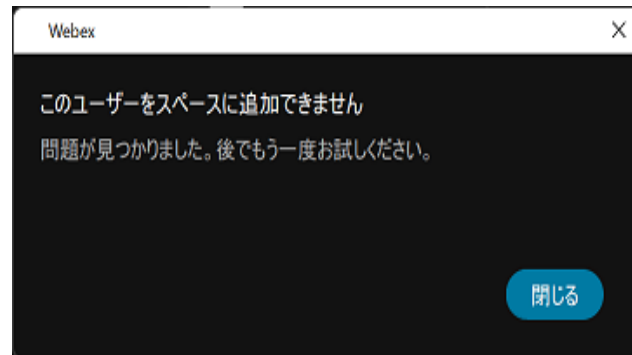
https://*.wbx2.com/

【回避策2】

以下カテゴリを許可する

「システムコンテンツ>その他のシステムコンテンツ」

(図3)



【事象4】

Webexにて個別ユーザとの音声/ビデオ通話/コンテンツの共有が行えない(図4)

【発生条件】

InterSafe CATSとWebex Meeting同居時

【回避策1】

以下URLを例外URLにて「許可カテゴリ>許可カテゴリ」へ登録

<https://calliope-a.wbx2.com/>

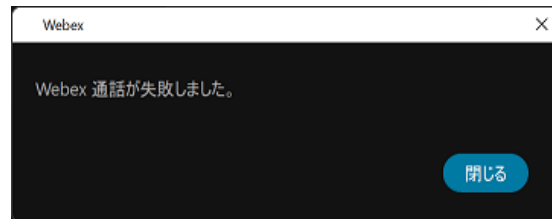
<https://locus-a.wbx2.com/>

【回避策2】

以下カテゴリを許可する

「システムコンテンツ> その他のシステムコンテンツ」

(図4)



【事象5】

ミーティング中のビデオ/音声/共有機能が接続中のままとなり、使用できない(図5)

【発生条件】

InterSafe CATSとWebex Meeting同居時

【回避策】

以下アプリケーションを「フィルタリングルール共通設定>
フィルタリング無効アプリケーション設定>無効アプリケーション」へ登録

atmgr

(図5)



【事象】

Microsoft365 Apps for businessへのサインイン不可、ファイルのOneDriveへの保存不可(図1)

【発生条件】

Microsoft365 Apps for businessを先にインストールし、後にInterSafe CATSをインストールした場合

【回避策1】

以下URLを例外URLにて「許可カテゴリ>許可カテゴリ」へ登録

・ Windows11

https://*.cdn.office.net/
<https://officeclient.microsoft.com/>
https://*.officeapps.live.com/

・ Windows8.1、Windows10

<https://odc.officeapps.live.com/>
<https://intranetstar-my.sharepoint.com/>

【回避策2】

以下カテゴリを許可する

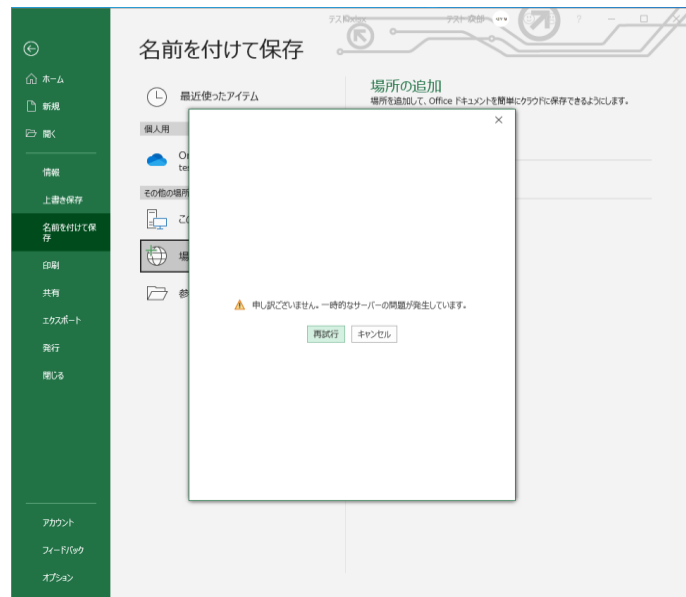
・ Windows11

「システムコンテンツ> その他のシステムコンテンツ」
「システムコンテンツ> CDNサーバ」

・ Windows8.1、Windows10

「システムコンテンツ> その他のシステムコンテンツ」
「プロバイダ・ポータル・ホスティング> ホスティング」

(図1)



【事象】

OneDriveへのサインイン/同期設定に失敗する(図1)

【発生条件】

InterSafe CATSとOneDrive同居時

【回避策1】

以下URLを例外URLにて「許可カテゴリ> 許可カテゴリ」へ登録

<https://go.microsoft.com/>

<https://odc.officeapps.live.com/>

<https://mobile.pipe.aria.microsoft.com/>

<https://mobile.pipe.aria.microsoft.com/>

【回避策2】

以下アプリケーションを「フィルタリングルール共通設定>
フィルタリング無効アプリケーション設定> 無効アプリケーション」へ登録

- ・ Windows10、Windows11

OneDrive

- ・ Windows8.1

SkyDrive

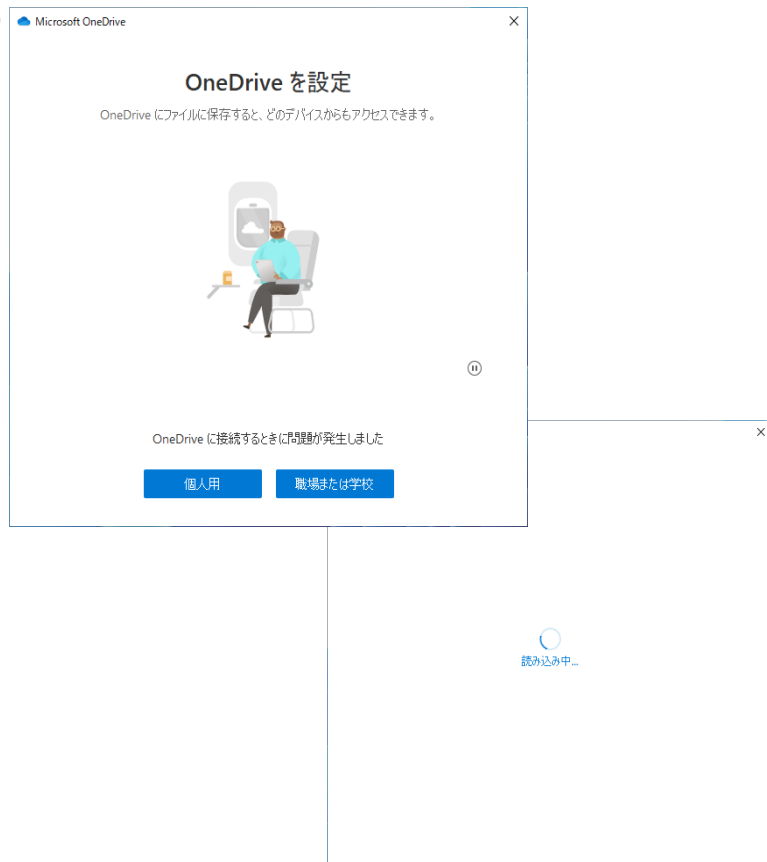
【回避策3】

以下カテゴリを許可する

「システムコンテンツ> その他のシステムコンテンツ」

「システムコンテンツ> CDNサーバ」

(図1)





もっと豊かな情報未来へ
アルシー・ソリューション

www.alsi.co.jp

